

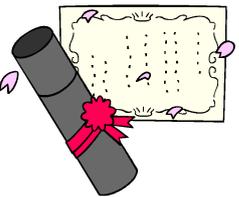


絆 (きずな)

祝 夢や希望を胸に大きく羽ばたこう

本日は、ご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席のもと、第67回御館中学校卒業証書授与式を挙げてまいりましたこと、心から御礼申し上げます。義務教育を修了するにあたり、これまで深い愛情を注ぎ、温かく見守り育ててこられた保護者の皆様の喜びもひとしおのものがあると思います。誠にありがとうございます。

さて、卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年前、皆さんは小学校卒業を間近に控えた平成23年3月11日、あの東日本大震災、その後の福島第一原子力発電所の事故により、千年に一度とさえ言われる未曾有の体験をすることとなってしまいました。体育館が使えず、小学校の卒業式も中学校の入学式も通常とは違った形で行わざるを得ず、先の見えない不安な状況の中で始まった中学校生活ではありましたが、早3年、卒業生の皆さんは、月日が経つ早さを実感するとともに、3年間の様々な思い出が頭の中を駆け巡っていることでしょう。その中でも3年生時の行事をいくつか振り返ってみます。



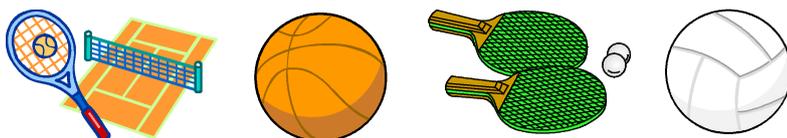
○ 修学旅行 (4月16日～18日)

- ・ 1日目：京都班別自主研修 舞妓鑑賞 2日目：京都市内班別研修 USJ 3日目：薬師寺・東大寺見学 お好み焼き体験
- ・ 京都市内で班別自主研修を行ったり、USJで遊んだり、奈良の有名な寺院を見学したり、本場のお好み焼きを食べたりと、とても楽しい旅行でした。歌舞伎にも通ずるところがあり、伝統芸能である舞妓さんの踊りや化粧について真剣に聞いたりしているところが印象的でした。病気やけがなく旅行できたことが何よりでした。



○ 市中体連陸上大会 (5月15日～16日) 市中体連総合大会 (5月28日～29日)

- ・ 最後の市中体連大会。1年生の時から磨き、鍛えてきた力を精一杯発揮しようと、真剣な表情で最後まで粘り強く戦いました。



○ 郡山市小・中合唱祭 (8月29日)、福島県合唱コンクール (いわき8月31日)

- ・ 特設合唱部が暑い夏の間一生懸命練習し、夏休み中の二つのコンクールに参加、美しい歌声を披露しました。



○ 市中体連駅伝大会 (9月3日)

- ・ 特設駅伝部が、東山霊園コースで行われた市中体連駅伝大会に出場しました。地域の方々にご指導いただきながら放課後や夏休みを中心に、暑さに負けず練習に励み、当日はめまぐるしく変化する天候の中、歯を食いしばって必死に頑張りました。



○ 柳橋歌舞伎定期公演（9月16日延期で10月12日）

・柳橋歌舞伎伝承館（黒石荘）において定期公演の予定が台風で延期になり、10月12日、菅布禰神社のお祭りの日に合わせて開催され、3年生を中心とした本校生徒が今年も「義経千本桜」を上演し、大勢の観客から盛大な拍手をいただきました。



○ 市小中合奏祭（10月4日）

・郡山市文化センターで小中学校合奏祭中学校の部が開催され、歌舞伎学習音楽・伴奏コースの皆さんが、三味線で「花は咲く」と「上を向いて歩こう」を演奏しました。音楽担当の菊地寛子先生と三味線指導の藤本秀建先生の指導のもと、練習を続けてきた成果を発揮して美しい音色を響かせました。



○ みたて祭（10月26日、27日）

・1日目：オープニングセレモニー

2日目：歌舞伎学習発表会、音楽学習発表会、クロージングセレモニー

・3年生がリーダーシップを発揮してセクションごとに準備を進め、「Jump!～大きな一歩を踏み出そう 僕らの宝を探しに～」というテーマのもと、一人一人が持ち味を発揮して、思い出に残る感動的なみたて祭をつくりあげました。



○ 音楽学習発表会（11月14日）

・市文化センターにおいて、2、3年生がみたて祭で歌った「友～旅立ちの時～」を合唱しました。3年生にとってはこれが最後の対外的な行事となりました。



卒業生の皆さんは入学以来、勉強に運動に、部活動に学校行事に、そして生徒会活動に、少ない人数ながら一人一人がその良さを出し合いながら、互いに支え合って一生懸命に取り組んできました。とりわけ、最上級生となった今年度は、「明るく、素直で、礼儀正しく、落ち着いた校風は、生徒一人一人の心がけによって受け継がれてきました」というかつての先輩方がつくった言葉を大切にしながら、様々な場面でリーダーシップを発揮しました。皆さんの活躍にはいつも感心していました。

卒業生の皆さんは、これからそれぞれの道を歩むこととなります。平坦な道ばかりでなく、時には山も谷もあるでしょう。そんな時でも御館中学校で学んだことに自信と誇りを持ち、決してくじけず、あきらめず、堂々と前に進んでいってほしいと願っています。

最後に、保護者の皆様には、これまで本校教育に対しましてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。また、ご来賓の皆様には、今後とも卒業生を温かく見守り、ご支援いただけますようお願いいたします。

卒業生21名の輝く未来をお祈りしています。卒業おめでとう！！